

杜陵

だより

第7-3号

発行：岩手県立杜陵学園
(児童自立支援施設)
〒020-0124 盛岡市
岩手県盛岡市三番丁3番1号
電話：019-641-3365

一年を振り返って

岩手県立杜陵学園長

中村 敬

令和七年度は、入所児童六名でスタートし、その後、七名の入所、既に二名が退所し、三月をめどに、四名の児童が退所予定となっています。退所する頃には、どの児童も入所時と比べて、確かな成長、変容を遂げて旅立とうとする姿に、いつも胸打たれるものがあり、応援の気持ちでいっぱいになります。

今年度も多くの学園行事を経て、子どもたちの成長を垣間見ることができました。デイキャンプから始まり、地元開催だったプロック野球大会、北奥羽スポーツ交歓会、学習発表会など、その他たくさん行事を通して、涙あり、歓喜あり、感動あり、子どもたちにとって多くの豊かな経験や学びに繋がった機会が得られたと確信しております。

また、今年度は個別対応や処遇検討の機会

が多かったですが、その分、子どもたちの課題への気付きと成長のエネルギーを引き出す機会が得られたと捉え、子どもたちの「自立自尊」を願って、職員は日々悩みながらですが、これからも専門性を高めていきたいと考えています。それには、ご家族をはじめ、各関係機関の皆様との協力があってのことです。

改めて、保護者や関係機関の皆様には、ご支援ご協力をいただき、この一年大変お世話になりました。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

事業報告

分校・分教室事業報告

今年度も「生き生きとした みどりの子(分教室) / 自立貢献(分校)」を教育目標に掲げ、全ての在籍児童生徒の円滑な学校復帰を目指して指導支援に努めてまいりました。合わせて学校生活が充実したものになるよう多くの体験的な学習や外部講師による授業を実施しました。昨年度に引き続き行ったBQGやグラウンドゴルフ大会は子供たちだけでなく、職員も楽しいひと時を過ごすこ



修学旅行での野球観戦の様子。



児童がデイキャンプで作成した焼き板クラフトの傑作。とても上手です。

とできました。学習発表会ではピアノの演奏発表が好評で、来場者に感動を与えてくれました。小中合同で行った修学旅行は仙台でプロ野球楽天戦を観覧し、良い思い出を作ることができました。(塩飽副校長)

生活指導班事業報告

今年度特に意識して取り組んだことは、以下の2点です。

1点目は、きまり等を検討する際に、児童の意見を踏まえた検討を行ったことです。可能な範囲で児童の意見を反映させることができ、結果、児童の不公平感の軽減等につながったと感じました。

2点目は、物の扱いに対する指導に力を入れたことです。物を粗末に扱う児童が多く、丁寧に扱うよう一貫した指導を行いました。定着は難しいため、今後継続したいと思えます。

退園後に規則正しく適切な生活習慣が定着していることを目指し、今後も生活指導を行っていききたいと思えます。(阿部)

作業指導班事業報告

広く自然豊かな杜陵学園で、農作業や草刈りなどの作業を行うことは大変なことです。その中で、児童たちも大小のトラブルはありつつあきらめずに作業に取り組んでくれま

した。しかし、作業をするにあたっては一応の計画は立てますが、天候や児童の様子など不測の事態によって予定の変更を余儀なくされることも多くあります。そのような際には指導員間で協力し、なんとか間をつなぐことができました。

作業は社会性や協調性などを学ぶことが本分ではありますが、指導員のような黒子役がいることでうまくいくことも多いことに気付いてほしいところです。(高梨)



クリスマス会の食事の様子。思い出が一つ増えました。



地域の清掃をみんなで協力して行いました。



作業の様子。後片付け・用具の掃除まで行います。



畑作業の様子。作物が育つように、地道な成長の積み重ねがやがて大きな実を結ぶことを学びました。

学習指導班事業報告

令和七年度は天候に恵まれた日が多く、児童・職員ともに清々しい気持ちで行事に取り組めた一年でした。

杜陵学園では四季に合わせた行事を組み込むことで、児童・職員ともに季節の流れを感じることも、「withの精神」を礎として、大人も児童も一緒になって楽しく過ごす時間を大切にしています。

また、児童一人ひとりが主役となる機会を設けるようにしています。「自分は大事にされているんだ」という認識をもらうことで児童たちの自己肯定感を上げ、退園し地域に戻った時の自信につなげてほしい、という思いを持って行事を計画しています。

次年度以降は児童の要望を聞きながら、一緒に楽しめる行事を作り上げていくことが出来るように努めていきたいと思えます。
(野々口)

スポーツ指導事業報告

今年度は六月の野球大会、九月の北奥羽スポーツ交歓会、十月の有志による矢巾ロードレースマラソン大会が各種大会への参加実績

となります。特に六月の野球大会は、本県開催ということもあり、児童・職員ともに特に意欲的に活動を行いました。

スポーツでは、努力による成果(勝利)ももちろん大切ですが、なによりも礼儀を重んじて取り組むことができました。

最後になりますが、児童の日々の成長は支えて下さった各関係機関、保護者の皆様のお力添えがあつてこそです。今後とも、暖かく見守っていただければ幸いです。(菊池)



野球大会では、最後まで一生懸命にプレーしました。



学習発表会では堂々と発表することができました。

主要行事(4月~10月)

- 4月 始業式・決意発表会、グラウンド開き
- 5月 ゴールデンウィーク、遠足
- 6月 全日本少年野球東北・北海道地区大会
- 7月 反省作文発表・終業式
- 8月：2学期始業式、全日本少年野球大会
- 9月：北奥羽児童自立支援施設 スポーツ交歓会、修学旅行
- 10月：学習発表会

児童入所状況 ※3/19現在 (単位：名)

月	1月	2月	3月	延計
月初人数	12	11	12	
月中入所	0	1	0	1
月中退所	1	0	1※	2※

皆様からの御意見・御感想は、インターネットでも受け付けております。

<https://www.pref.iwate.jp/kensei/kouchoukouhou/teigen/1000810.html>

